



# あおいにし

冬休み開始号

令和5年12月22日

浜松市立葵西小学校

## 「自分のポケット」をのぞいてみよう

あと少しで、令和5年も終わろうとしています。そして、今日は2学期最後の日になりました。2学期は78日間ありました。「長かったかな？あつという間だったかな？」

校長先生は、2学期の始業式で、「心の中の二人の自分・・・弱い自分に打ち勝つ強い人間になってね・・・」というお話をしました。一度でも弱い自分に勝つことができたことがあったでしょうか。弱い自分に勝つことは簡単なことではありませんから、一度でもそうできた子は、それだけでこの2学期に成長できたということですよ。

そして、校長先生は、2学期の学校生活のいろんな場面で、みんなが頑張っている姿を見付けることができとてもうれしかったです。例えば、みんなの授業を見に行く機会が何度かありました。授業の中で相手の話をしっかり聞く姿、一生懸命自分の意見を発表する姿がすばらしかったです。持久走記録会での自分に打ち勝って最後まで走り切る姿、優しく1年生の面倒を見ている6年生の姿、陸上部で仲間を励ます姿・林間学校や音楽発表会では、仲間を大切したり力を合わせたりする姿も見られました。心を一つにした4年生のサーラ音楽ホールでの合唱もすばらしかったです。そんな葵西の子の姿がたくさん見られた2学期でした。とてもうれしく思います。

さて、今日は「ドラえもののポケット」にちなんだ話をします。のび太くんが困っているときに、ドラえもんがいろいろな物を出してくれるポケットです。実は…、少し違いますが、皆さん一人一人にも似たような素敵なポケットがあります。校長先生にもあります。みんなはそのポケットをどこに持っているかというところ…その頭や心の中に持っています。みんなが学校に来て勉強したり遊んだりするのは、みんなの頭や心にあるポケットに、将来役立つ物をため込むためなのです。高学年の皆さんには「頭や心の引き出し」と言った方がいいかもしれません。皆の将来に役立つものは、うれしかったことや楽しかったこと、できるようになったことだけではありません。思うようにいかなかったこと、くやしかったこと、泣けてしまったこと、失敗してしまったこと…それら全てがこれから役に立ちます。

皆さんのポケットの中には、2学期のいろいろな出来事やできるようになったこと、みんなと創った思い出がしっかり入っていますか。ポケットの中身は、これからの生活のいろいろな場面で、皆さんを助けてくれます。頑張れば頑張っただけ、経験すれば経験しただけ、中身は増えていきますから、2学期で確実に増えたはずですよ。1年の節目を迎える冬休みは、「自分のポケット」に、どんな中身が入っているかのぞいてみるチャンスです。のぞいてみると、「こんなことができるようになったな」とか「もっとこんなことをがんばらないといけないな」など、見えてくるものがありますよ。足りないものに気付くかもしれません。そうしたら3学期に頑張れるといいですね。皆さんの「ポケット」は無限大です。将来どんな役立つものが出てくるのか楽しみですよ。

最後になりますが、冬休みは17日あります。寒さに負けず、事故に遭わず、元気に過ごしてく

ださい。3学期の始業式では、また、元気な姿を見せてくれることを楽しみにしています。それでは、よいお正月をお迎えください。

### ◇ 学校評価アンケートへの御協力 ありがとうございました ◇

11月に実施した学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。現在、集計結果を基に分析・考察を進めており、今後、校内及び2月の学校運営協議会（葵西小コミュニティスクール）と情報共有しながら、来年度の学校運営に生かしていきます。保護者の皆様には2月の上旬ごろ、学校便りにてアンケートについての報告をさせていただきます。

### ◇ 体罰・不適切な言動調査への御協力 ありがとうございました ◇

12月に実施した体罰調査への御協力ありがとうございました。今回の調査では問題となる体罰もしくはその疑いがなかったことを報告させていただきます。

しかし、教職員の子供への接し方や言動につきましては御意見をいただきましたので、しっかりと受け止め、今後も子供たちに寄り添った対応ができるように努めてまいります。よろしくお願いたします。